

フラッグシップ輸出産地の概要

よつ葉輸出促進協議会

輸出  
品目

畜産物  
(牛乳乳製品)

|         |                  |      |             |
|---------|------------------|------|-------------|
| 主な輸出先国  | 香港、マレーシア等(2023年) | 輸出実績 | 210t(2023年) |
| 対象となる地域 | 北海道内全市町村         |      |             |

輸出産地の概況

- 北海道内の酪農家(令和6年10月末現在、4,338戸)から受託した生乳をよつ葉乳業で処理・加工し、製造した製品をよつ葉乳業とホクレン通商で東・東南アジア諸国を中心に輸出を行っている。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- マレーシア向けについては現地ニーズに対応するためハラル認証を取得した製品の輸出を行っている。
- 香港における健康志向のニーズに着目し、輸出向け専用商品の北海道低脂肪乳を開発し輸出を行っている。

アピールポイント

- 当協議会では輸出拡大に向け、輸出先のディストリビューターと直接協議し、試飲販売などのプロモーションを実施。



↑  
ロングライフのLL牛乳・LL低脂肪乳を中心に乳製品の輸出を行っています。



香港太古駅に掲示したポスター広告



試飲販売の様子

HPリンク (よつ葉乳業) <https://www.yotsuba.co.jp/overseas/>  
(ホクレン) <https://www.hokuren.or.jp/>

お問合せ先：011-350-1500 担当：よつ葉乳業 海外事業グループ